

文教警察企業常任委員会資料

令和2年4月28日

企 業 局

目 次

企業局幹部職員名簿	1 ページ
I 企業局の組織の概要及び主な事務分掌	
1 企業局の組織及び職員数	2 ページ
2 企業局の主な事務分掌	3 ページ
II 事業概要	
1 電気事業	4 ページ
2 工業用水道事業	6 ページ
3 地域振興事業	8 ページ
4 施設の位置図	9 ページ
III 令和2年度宮崎県公営企業会計当初予算	
1 令和2年度宮崎県公営企業会計当初予算のポイント	10 ページ
2 令和2年度宮崎県公営企業会計当初予算の概要	11 ページ
令和2年度宮崎県公営企業会計（電気事業）予算	12 ページ
令和2年度宮崎県公営企業会計（工業用水道事業）予算	14 ページ
令和2年度宮崎県公営企業会計（地域振興事業）予算	16 ページ
3 主な新規・重点事業	18 ページ
4 その他主要事業の概要	24 ページ

企業局幹部職員名簿

【令和2年4月1日現在】

公営企業管理者	企業局長	いで よしや 井手 義哉	
	副局長（総括）	よこやま ひろふみ 横山 浩文	
	副局長（技術）	なかむら やすお 中村 安男	
課 名	課長等名	課長補佐名	
総務課	課 長	はしもと ふみと 橋本 文人	さきむら つかさ 崎村 司
総務課経営企画室	室 長	みやた あきたか 宮田 晃尚	
工務課	課 長	にいぼ こういち 新穂 浩一	たなか ともなり 田中 智也 にやま りゅういちろう 丹山 竜一郎
電気課	課 長	たはら みつお 田原 充生	おの かずひこ 小野 一彦 にしもと しゅういち 西本 修一
施設管理課	課 長	やまもと まさのぶ 山本 正信	まついけ あきら 松生 晃 やまもと たかのり 山元 孝訓
総合制御課	課 長	くすみ ひろし 楠見 博	さかもと えいいち 坂元 栄一

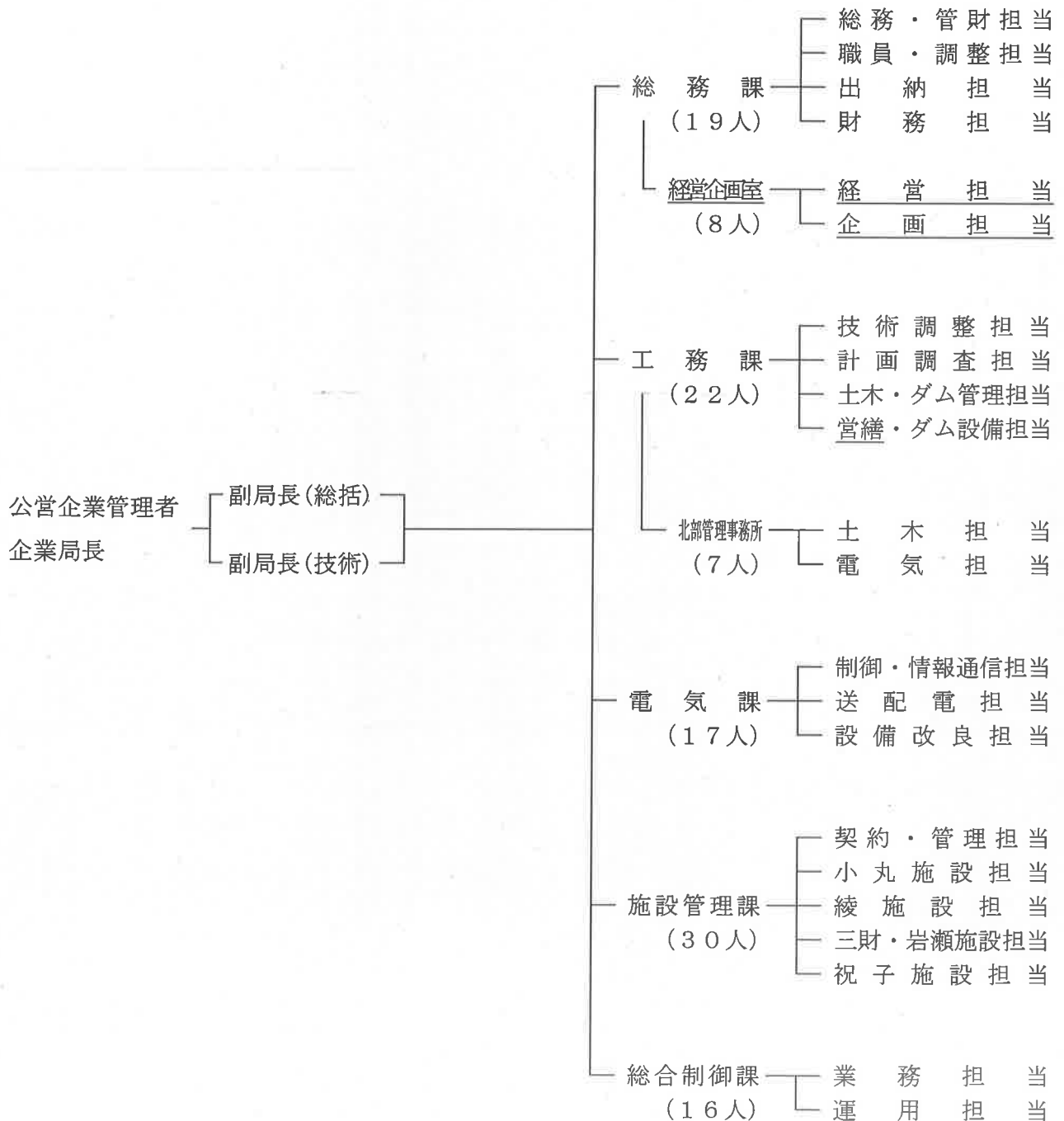
※議会担当 総務課 主幹（職員・調整） くまもと じゅんじ
隈元 淳二
職員・調整担当 主査 おおばえ しやうたろう
大生 翔太郎

I 企業局の組織の概要及び主な事務分掌

1 企業局の組織及び職員数

本庁5課1室1出先機関（121人。企業局長及び再任用短時間職員を除く。）

【令和2年4月1日現在】



2 企業局の主な事務分掌

【令和2年4月1日現在】

総務課

- 1 工事等の入札制度及び入札の執行に関すること。
- 2 公有財産の取得、管理及び処分に関すること。
- 3 職員の給与、勤務時間その他の勤務条件に関すること。
- 4 局内の事務の総合調整に関すること。
- 5 金銭の出納事務に関すること。
- 6 予算及び決算に関すること。

総務課経営企画室

- 1 経営の基本方針及び経営計画に関すること。
- 2 電気料金その他の供給条件に関すること。
- 3 工業用水道の使用料その他の供給条件に関すること。
- 4 地域振興事業に係る管理運営に関すること。
- 5 水源かん養林（緑のダム造成事業を含む。）及び分収林の管理に関すること。

工務課

- 1 既設の発電所、工業用水道施設、地域振興事業施設等に係る許認可に関すること。
- 2 電気事業に係る企画及び調査に関すること。
- 3 災害対策及び安全管理に関すること。
- 4 水利権許認可に関すること。
- 5 発電所建設に関すること。
- 6 建築工事の設計等及び建物の維持管理に関すること。
- 7 ダムの保守、操作業務及びその総括並びに連絡調整に関すること。
- 8 ダムに係る電気及び機械設備の工事の設計等に関すること。

電気課

- 1 遠方監視制御設備、通信設備及びこれらに附属する設備の管理及び工事の設計等に関すること。
- 2 送配電設備の管理及び工事の設計等に関すること。
- 3 送配電設備に係る補償に関すること。
- 4 通信設備に係る許認可に関すること。
- 5 電子計算機等の運営管理及び利用の調整に関すること。
- 6 発電所の大規模な改良工事の計画及び設計等に関すること。

施設管理課

- 1 施設等に係る電気及び機械設備の管理及び許認可に関すること。
- 2 施設等に係る電気及び機械設備の工事の設計等に関すること。

総合制御課

- 1 発電所及び工業用水道施設の監視制御に関すること。
- 2 停止作業計画に関すること。
- 3 給電業務に関すること。
- 4 電力量に関すること。

北部管理事務所

- 1 工業用水道施設の管理に関すること。
- 2 工業用水の水質及び水圧の検査に関すること。
- 3 工業用水道施設の直接運転に関すること。
- 4 工業用水道施設に係る土木、電気及び機械設備工事の設計、監督及び検査に関すること。

II 事業概要

企業局では次の3事業を実施している。

電 気 事 業	-----	水力発電等を行い、電力を供給
工業用水道事業	-----	細島工業団地の工場などに工業用水を供給
地域振興事業	-----	一ツ瀬川県民スポーツレクリエーション施設（ゴルフ場）を運営

1 電気事業

(1) 発電事業

① 沿革

昭和13年に県営電気建設部として発足以来、河川管理者の委託を受けて、6つの河川総合開発事業を実施しており、電力の安定供給や下流域市町村の水害防止、かんがい用水確保による農業の振興など、地域の発展に貢献している。

小丸川河水統制事業	(昭和13年～昭和31年)
綾川総合開発事業	(昭和31年～昭和35年)
三財川総合開発事業	(昭和36年～昭和38年)
大淀川総合開発事業	(昭和39年～昭和42年)
祝子川総合開発事業	(昭和44年～昭和48年)
綾北川総合開発事業	(昭和46年～平成12年)

② 事業の規模

ア 水力発電

発電所数 14

最大出力合計 159,055キロワット（25公営電気事業者中、第3位）

供給先 九州電力株式会社

発電所名		所在市町村	発電開始年月	最大出力(kW)
祝子川 (五ヶ瀬川水系)	祝子発電所	延岡市	S48.4	17,300
	上祝子発電所	〃	S48.9	3,300
	浜砂発電所	〃	H4.4	2,400
	祝子第二発電所	〃	H24.4	35
小丸川 (小丸川水系)	石河内第一発電所	木城町	S25.5	22,200
	渡川発電所	日向市	S30.4	12,000
三財川 (一ツ瀬川水系)	立花発電所	西都市	S38.2	13,400
	三財発電所	〃	S38.7	8,800
綾川 (大淀川水系)	綾第一発電所 (南)	小林市	S33.4	13,000
	綾第一発電所 (北)	〃	S35.5	12,000
	綾第二発電所	綾町	S34.3	28,000
岩瀬川 (大淀川水系)	田代八重発電所	小林市	H12.4	5,800
	岩瀬川発電所	都城市	S42.7	18,600
酒谷川 (広渡川水系)	猿瀬発電所	高原町	H16.4	1,700
	酒谷発電所	日南市	H28.10	520
合 計				159,055

イ 太陽光発電

設置箇所数 4

設置場所	所在市町村	発電開始年月	最大出力(kW)
工業用水道施設配水池	日向市	H22.2	30
北部管理事務所	〃	H26.3	20
一ツ瀬川県民スポーツレクリエーション施設	新富町	H23.2	90
綾第二発電所	綾町	H26.3	50
合計			190

③ 年間供給電力量等（令和2年度当初予算）

年間供給電力量	480,060 千kWh
電力料	4,534,620 千円

(2) 緑のダム造成事業

安定的な電力の供給に資することを目的として、企業局が発電事業を行うダムの上流域の未植栽地を水源かん養機能の高い森林として整備するもので、平成18年度から実施している。

※ 取得面積（累計）：493.70ヘクタール

植林面積（累計）：227.45ヘクタール

(3) 市町村等の小水力発電開発への技術支援

電気事業で培った水力発電開発等のノウハウを活かし、市町村や土地改良区などが取り組む小水力発電の開発に必要な現地調査や、経済性の評価などを行っている。

平成17年度から令和元年度までに、市町村からの要請に伴う小水力発電可能性調査を66地点で実施し、6地点の発電設備が稼働している。

- ・ しもこぼる 下小原発電所（日之影町と共同建設） 5 kW（平成26年2月）
- ・ 「川の駅百菜屋」発電設備（西米良村と共同建設） 1 kW（平成26年6月）
- ・ 荒谷発電所（五ヶ瀬町） 2.4 kW（平成27年4月）
- ・ 諸塚小水力発電所（諸塚村） 19.5 kW（平成29年4月）
- ・ おおひとすばる 大日止 昂 小水力発電所（大人発電農業協同組合） 50 kW（平成29年11月）
- ・ たしろじんのいけ 田代陣の池ホタル谷小水力発電所（えびの市） 13.9 kW（令和元年8月）

2 工業用水道事業

(1) 事業の概要

工業用水道事業は、細島工業団地に工業用水を供給する目的で、昭和39年10月から給水を開始している。

給水能力は、125,000m³/日で、現在、旭化成株式会社など13社に給水を行っている。

なお、令和2年12月から令和3年2月にかけて用水路補修工事を行う日向市への給水を予定している。

(2) 企業別の契約水量

(令和2年4月現在：13社)

受水企業名	契約水量(m ³ /日)
旭化成(株)	36,600
(株)日向製錬所	30,300
東ソー日向(株)	15,500
富士シリシア化学(株)	7,620
第一糖業(株)	3,570
中国木材(株)	3,000
太陽工業コンクリート(株)	240
(株)黒田工業	550
南日本くみあい飼料(株)	102
岸上冷蔵(株)	156
(株)科学飼料研究所	240
センコー(株)	200
東郷メディキット(株)	102
合計	98,180

(3) 給水料金

基本料金	10.40円/m ³ (全国平均：22.60円)
------	-------------------------------------

(4) 施設の概要



配水池(日向市亀崎)



浄水場(日向市東郷町)

3 地域振興事業（一ツ瀬川県民スポーツレクリエーション施設）

(1) 事業の概要

地域振興事業は、地域振興と県民福祉の向上に寄与する目的で、一ツ瀬川県民スポーツレクリエーション施設として、一ツ瀬川の河川敷にゴルフコースなどを整備し、平成2年から営業しており、利用客数は令和元年度までに累計117万人を超えている。

(2) 施設の管理運営

株式会社モリタゴルフ（指定管理者）

参考：ゴルフ場の利用料金（ゴルフ場利用税、消費税、手引きカート代含む）

（令和2年4月現在）

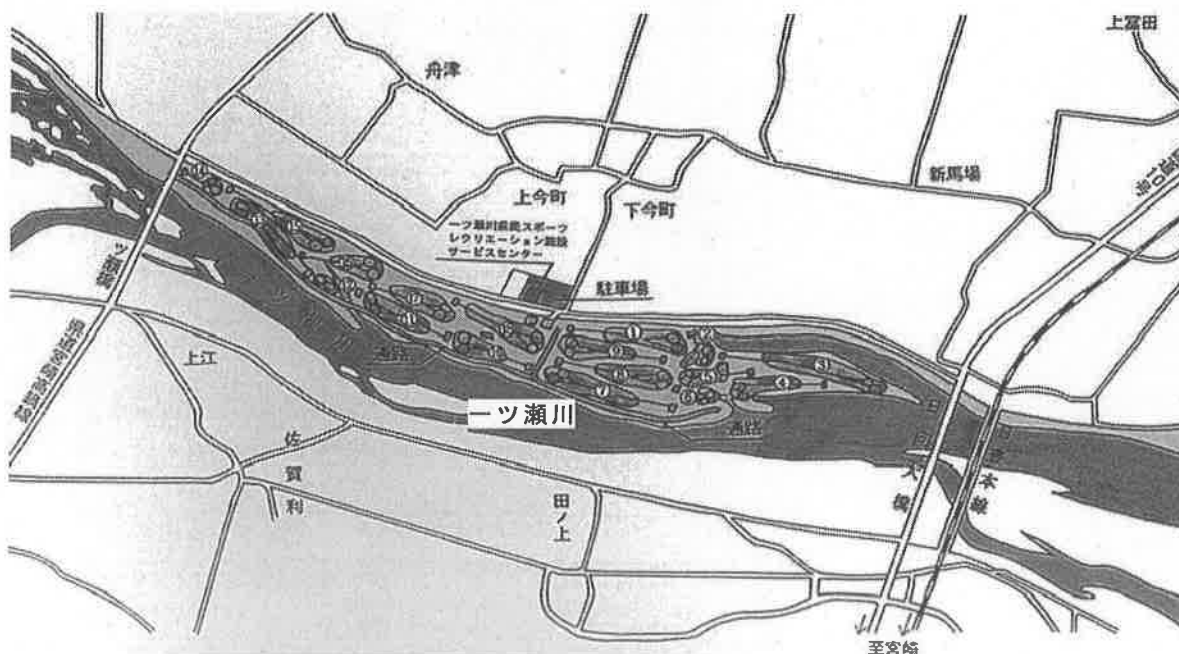
利用者種別		平日	土・日・祝日※	※特別感謝デー
一般	18歳～64歳	3,280円	3,970円	
シニア	65歳～69歳	2,560円		
	70歳～	2,400円		
ジュニア	～17歳	1,230円		

割引料金等

・レディースデー（平日の水曜日） 2,520円

(3) 施設の概要

ゴルフコース（パブリック 18ホール）、サービスセンター



4 施設の位置図



Ⅲ 令和２年度宮崎県公営企業会計当初予算

1 令和２年度宮崎県公営企業会計当初予算のポイント

(1) 電力システム改革への的確な対応

中長期にわたる安定収益を確保するため、固定価格買取制度（FIT）の動向を踏まえた設備投資を行うなど、電力システム改革に的確に対応する。

(主な事業)	
○渡川発電所大規模改良事業（継続費）	503,380千円
○綾第二発電所大規模改良事業（継続費）	214,500千円
○椎屋地点小水力発電実施設計業務	27,500千円
○寒川ダム発電所基本設計ほか業務	27,500千円

(2) 老朽化した施設、設備の計画的な更新、改修

電力や工業用水の安定的な供給を図るため、老朽化した施設、設備の計画的な更新、改修を行う。

(主な事業)	
○企業局庁舎改修工事（継続費）	270,413千円
○工業用水道設備高速凝集沈殿池設備更新工事（継続費）	184,636千円
○岩瀬川発電所水車発電機精密点検工事	159,427千円
(引当金取崩額を含めた事業費)	384,427千円)
○情報通信ネットワーク機器更新工事	137,934千円
㊦古賀根橋ダムほか放流ゲート遠隔操作化検討事業	22,000千円
○工業用水道施設アセットマネジメント計画策定基礎調査	14,030千円

(3) 地域貢献に資する取組の推進

局の設置理念「産業経済の振興と住民福祉の増進」に基づき、地域貢献に資する取組を推進する。

(主な事業)	
㊦企業局地域貢献事業（国スポ・障スポ支援事業）	1,000,000千円
○緑のダム造成事業	73,948千円
㊦県営発電所周辺地域振興事業	13,000千円
㊦みやざきの内水面資源回復推進事業	9,000千円
○企業局施設活用・促進PR事業	6,706千円
○企業局課題研究連携推進事業	7,500千円
㊦企業局発電施設の見学バスツアー	2,283千円

2 令和2年度宮崎県公営企業会計当初予算の概要

(1) 電気事業

【業務の予定量（年間供給電力量 480,060,000kWh）】

(単位：千円)

区 分		令和2年度当初予算	令和元年度当初予算	増 減
収益的 収支	事業収益	4,875,920	5,471,522	-595,602
	事業費	5,291,998	5,263,243	28,755
	収支残	-416,078	208,279	-624,357
資本的 収支	資本的収入	71,223	72,614	-1,391
	資本的支出	3,049,233	1,617,945	1,431,288
	収支残	-2,978,010	-1,545,331	-1,432,679

(2) 工業用水道事業

【業務の予定量（給水事業所数 14者 年間総給水量 38,067,450m³）】

(単位：千円)

区 分		令和2年度当初予算	令和元年度当初予算	増 減
収益的 収支	事業収益	409,642	390,974	18,668
	事業費	407,651	363,062	44,589
	収支残	1,991	27,912	-25,921
資本的 収支	資本的収入	1	0	1
	資本的支出	271,358	460,681	-189,323
	収支残	-271,357	-460,681	189,324

(3) 地域振興事業

【業務の予定量（年間施設利用者数 31,500人）】

(単位：千円)

区 分		令和2年度当初予算	令和元年度当初予算	増 減
収益的 収支	事業収益	21,668	22,272	-604
	事業費	21,504	21,425	79
	収支残	164	847	-683
資本的 収支	資本的収入	0	700	-700
	資本的支出	22,380	22,932	-552
	収支残	-22,380	-22,232	-148

※ 各会計の資本的収支の不足額は、過年度分損益勘定留保資金等で補てんする。

令和2年度宮崎県公営企業会計（電気事業）予算

（1）業務の予定量

年間供給電力量 480,060,000 kWh

（2）収益的收入及び支出

（単位：千円）

科目	令和2年度 当初予算	令和元年度 当初予算	増 減	備 考
事業収益	4,875,920	5,471,522	-595,602	
営業収益	4,519,221	4,773,903	-254,682	
電力料	4,450,365	4,715,896	-265,531	九州電力（株）との基本契約による電力料
営業雑収益	68,856	58,007	10,849	行政財産使用料等
附帯事業収益	86,211	82,840	3,371	
電力料	84,255	82,835	1,420	小水力、太陽光発電電力料
附帯事業雑収益	1,956	5	1,951	多目的ダム管理負担金等
財務収益	190,180	249,298	-59,118	
受取配当金	47,593	94,135	-46,542	株式配当金
受取利息	103,542	109,283	-5,741	資金運用による受取利息
基金収益	39,045	45,880	-6,835	基金運用による受取利息
営業外収益	80,308	93,037	-12,729	長期前受金戻入等
特別利益	0	272,444	-272,444	
事業費	5,291,998	5,263,243	28,755	
営業費用	4,939,859	4,887,844	52,015	
職員給与費	1,008,246	1,010,862	-2,616	
減価償却費	1,140,321	1,245,184	-104,863	
修繕費	882,042	686,889	195,153	岩瀬川発電所水車発電機精密点検工事等
委託費	386,553	391,325	-4,772	導水路調査業務等
固定資産除却費	373,846	390,836	-16,990	
諸費	309,701	291,697	18,004	田代八重綾線防災対策工事負担金等
水利使用料	205,473	202,759	2,714	
その他	633,677	668,292	-34,615	共有設備費分担額等
附帯事業費用	73,637	75,013	-1,376	小水力、太陽光発電に係る費用
財務費用	31,808	44,375	-12,567	企業債等の支払利息
営業外費用	196,694	206,011	-9,317	消費税及び地方消費税納付額等
特別損失	0	0	0	
予備費	50,000	50,000	0	
収支残	-416,078	208,279	-624,357	

(3) 資本的収入及び支出

(単位：千円)

科目	令和2年度 当初予算	令和元年度 当初予算	増減	備考
資本的収入	71,223	72,614	-1,391	
工事負担金	1,255	2,646	-1,391	浜砂ダム共同施設負担金
固定資産売却代金	1	1	0	
貸付金返還金	69,967	69,967	0	工業用水道事業会計等からの返還金
資本的支出	3,049,233	1,617,945	1,431,288	
建設改良費	1,581,150	1,110,193	470,957	渡川発電所水車発電機一括更新工事等
企業債償還金	368,023	407,752	-39,729	企業債の元金償還
繰出金	1,000,000	0	1,000,000	一般会計への繰出金
雑支出	60	0	60	自動車リサイクル預託金
予備費	100,000	100,000	0	
収支残	-2,978,010	-1,545,331	-1,432,679	

※資本的収支不足額 2,978,010千円の補てん財源内訳

- ・減債積立金 368,023千円
- ・地方振興積立金 1,000,000千円
- ・建設改良積立金 99,000千円
- ・過年度分損益勘定留保資金 1,413,242千円
- ・消費税資本的収支調整額 97,745千円

計 2,978,010千円

(4) 継続費

ア 営業費用

総額及び年割額

(単位：千円)

事業名 年度	企業局庁舎改修工事	祝子発電所主要変圧器 取替工事	計
令和2年度	76,316	0	76,316
令和3年度	119,460	10,071	129,531
計	195,776	10,071	205,847

イ 建設改良費

総額及び年割額

(単位：千円)

事業名 年度	企業局庁舎改修工事	祝子発電所主要変圧器 取替工事	計
令和2年度	192,398	11,000	203,398
令和3年度	448,927	173,877	622,804
計	641,325	184,877	826,202

令和2年度宮崎県公営企業会計（工業用水道事業）予算

（１）業務の予定量

給水事業所数 14者

年間総給水量 38,067,450 m³

（２）収益的収入及び支出

（単位：千円）

科 目	令和2年度 当初予算	令和元年度 当初予算	増 減	備 考
事業収益	409,642	390,974	18,668	
営業収益	362,295	351,152	11,143	
給水収益	360,175	349,036	11,139	日向市を含む14者の給水料金
営業雑収益	2,120	2,116	4	行政財産使用料等
営業外収益	47,347	39,822	7,525	
受取利息	18,538	19,980	-1,442	資金運用による受取利息
消費税還付金	9,838	2,478	7,360	
長期前受金戻入	17,415	17,364	51	補助金等の収益化相当額
その他	1,556	0	1,556	
特別利益	0	0	0	
事業費	407,651	363,062	44,589	
営業費用	401,154	352,418	48,736	
職員給与費	65,492	63,753	1,739	
減価償却費	127,186	106,521	20,665	
修繕費	43,191	29,482	13,709	天日乾燥場土砂除去工事等
委託費	103,193	84,087	19,106	水管橋・水路橋耐震診断業務委託等
動力費	29,610	31,047	-1,437	ポンプの電気料等
固定資産除却費	10,509	15,120	-4,611	
諸費	4,596	4,707	-111	通信運搬費、旅費等
その他	17,377	17,701	-324	薬品費、各種関連費等
営業外費用	497	644	-147	
支払利息	475	618	-143	企業債等の支払利息
雑損失等	22	26	-4	
特別損失	0	0	0	
予備費	6,000	10,000	-4,000	
収支残	1,991	27,912	-25,921	

(3) 資本的収入及び支出

(単位：千円)

科目	令和2年度 当初予算	令和元年度 当初予算	増 減	備 考
資本的収入	1	0	1	
固定資産売却代金	1	0	1	
資本的支出	271,358	460,681	-189,323	
建設改良費	196,967	386,448	-189,481	高速凝集沈殿池設備更新工事等
企業債償還金	4,371	4,233	138	企業債の元金償還
借入金償還金	60,000	60,000	0	電気事業会計への元金償還
雑支出	20	0	20	
予備費	10,000	10,000	0	
収支残	-271,357	-460,681	189,324	

※資本的収支不足額 271,357千円の補てん財源内訳

- ・減債積立金 4,371千円
- ・借入金償還積立金 60,000千円
- ・過年度分損益勘定留保資金 191,007千円
- ・消費税資本的収支調整額 15,979千円

計 271,357千円

(4) 継続費

ア 営業費用

総額及び年割額

(単位：千円)

年度 \ 事業名	企業局庁舎改修工事	計
令和2年度	699	699
令和3年度	1,073	1,073
計	1,772	1,772

イ 建設改良費

総額及び年割額

(単位：千円)

年度 \ 事業名	企業局庁舎改修工事	計
令和2年度	986	986
令和3年度	2,302	2,302
計	3,288	3,288

令和2年度宮崎県公営企業会計（地域振興事業）予算

（１）業務の予定量

年間施設利用者数 31,500人

（２）収益的収入及び支出

（単位：千円）

科 目	令和2年度 当初予算	令和元年度 当初予算	増 減	備 考
事業収益	21,668	22,272	-604	
営業収益	19,454	19,984	-530	
施設利用料	19,323	19,853	-530	指定管理者からの納付金
営業雑収益	131	131	0	行政財産使用料等
営業外収益	2,214	2,288	-74	
受取利息	2,135	2,210	-75	資金運用による受取利息
長期前受金戻入	78	78	0	受贈財産評価額の収益化相当額
営業外雑収益	1	0	1	
特別利益	0	0	0	
事業費	21,504	21,425	79	
営業費用	19,559	19,755	-196	
職員給与費	833	814	19	
減価償却費	13,511	14,189	-678	
諸費	1,360	1,354	6	漁協への助成金等
市町村交付金	1,655	1,796	-141	
その他	2,200	1,602	598	修繕費等、消耗品費、委託費等
営業外費用	1,145	870	275	
支払利息	81	82	-1	借入金の支払利息
消費税等	1,059	784	275	消費税及び地方消費税納付額
雑損失	5	4	1	
特別損失	0	0	0	
予備費	800	800	0	
収支残	164	847	-683	

(3) 資本的収入及び支出

(単位：千円)

科目	令和2年度 当初予算	令和元年度 当初予算	増減	備考
資本的収入	0	700	-700	
出資金返還金	0	700	-700	
資本的支出	22,380	22,932	-552	
建設改良費	9,412	9,957	-545	コース管理用備品の更新等
借入金償還金	9,968	9,968	0	電気事業会計への元金償還
雑支出	0	7	-7	
予備費	3,000	3,000	0	
収支残	-22,380	-22,232	-148	

※資本的収支不足額 22,380千円の補てん財源内訳

- ・過年度分損益勘定留保資金 21,798千円
- ・消費税資本的収支調整額 582千円

計 22,380千円

(4) 継続費

ア 営業費用

総額及び年割額

(単位：千円)

事業名 年度	企業局庁舎改修工事	計
令和2年度	14	14
令和3年度	21	21
計	35	35

3 主な新規・重点事業

㊦ 企業局地域貢献事業（国スポ・障スポ支援事業）

(1) 事業の目的 第81回国民スポーツ大会・第26回全国障害者スポーツ大会（以下「大会」）開催のための資金を一般会計に繰り出すことにより、地域貢献に資する。

(2) 事業の概要

ア 予算額	1,000,000千円
イ 財源	全額自己資金
ウ 事業期間	令和2年度～令和3年度
エ 総事業費	2,000,000千円
オ 事業内容	電気事業会計から一般会計へ繰出しを行い、大会実施を目的として設置される基金の財源とするもの

(3) 繰出しの財源について

ア 財源とする資金

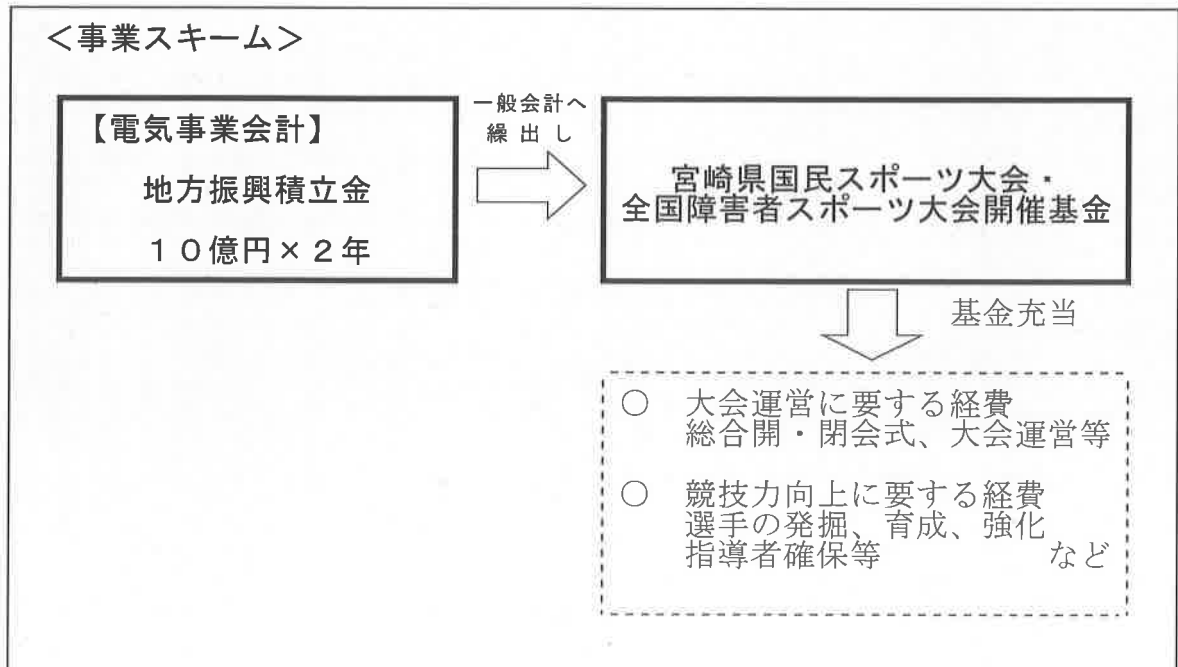
電気事業会計の地方振興積立金

※ 電気事業の利益の一部を地域振興の財源とするため積み立ててきたもの

イ 地方振興積立金の残高（令和2年3月末現在）

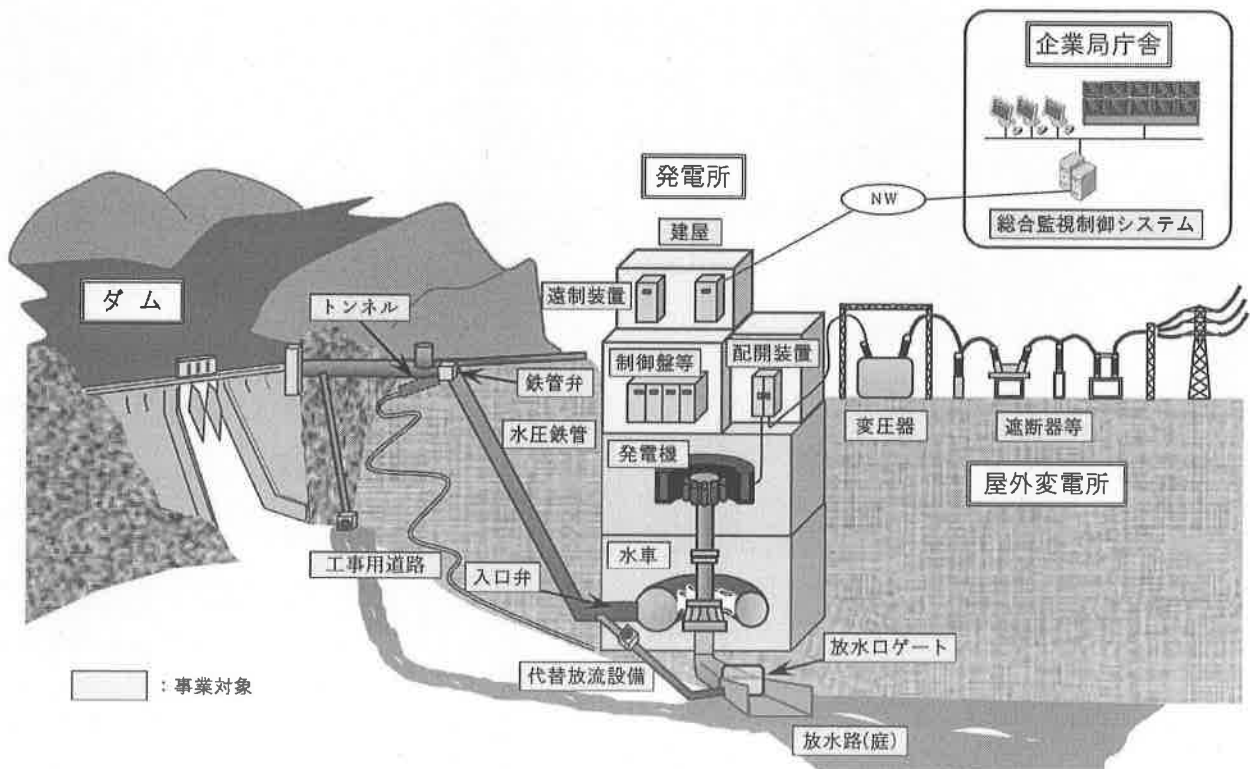
約17億円

<事業スキーム>



綾第二発電所大規模改良事業（継続費）

- (1) 事業の目的 綾第二発電所は、運用開始から60年以上が経過し、主要機器及び基礎部分に老朽化が見られるため、最新機器へ更新等を行う。
- (2) 事業の概要
- | | |
|--------|---|
| ア 予算額 | 214,500千円（継続費9,511,600千円） |
| イ 財源 | 全額自己資金 |
| ウ 事業期間 | 令和元年度～令和7年度 |
| エ 事業内容 | ①発電所更新工事（発電機、水車、屋外変電設備、水圧鉄管等の更新）に係る設計
②工事用土木設備工事（工事用トンネル新設・工事用道路整備）に係る設計 |
- (3) 事業効果 老朽化した発電設備等の更新により、電力の供給信頼性が向上し、供給電力量の増加やライフサイクルコストの低減を図るとともに、固定価格買取制度(FIT)の活用による収入の増加を見込む。



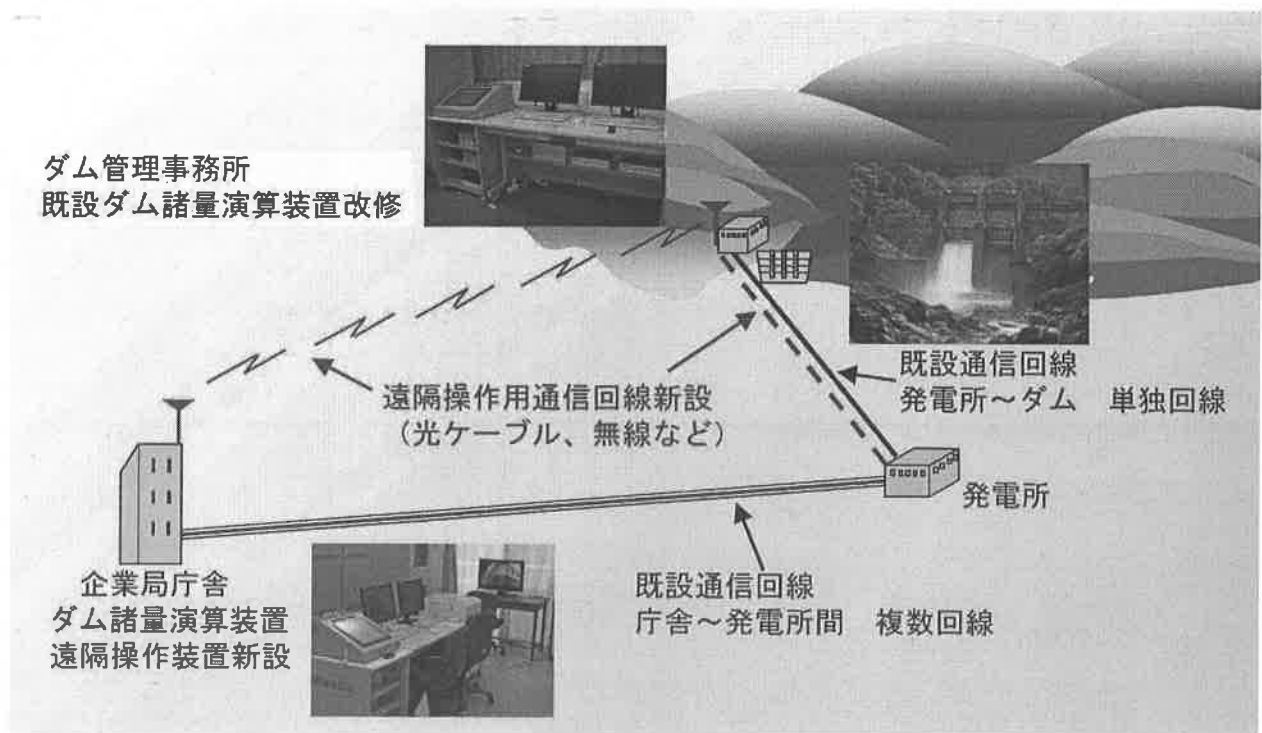
●古賀根橋ダムほか放流ゲート遠隔操作化検討事業

(1) 事業の目的 局所的豪雨による突発的なダム放流への対応や放流業務の効率化を図るため、古賀根橋ダム等の放流ゲート遠隔操作化の実施に向けて、放流設備や通信回線についての検討を行う。

(2) 事業の概要

ア 予算額	22,000千円
イ 財源	全額自己資金
ウ 事業期間	令和2年度
エ 事業内容	①遠隔操作化を行うために必要な設備の検討及び設計 ②制御・情報通信回線の二重ルート化、通信方式の検討・設計

(3) 事業効果 放流ゲート遠隔操作化の実施に向けた検討、計画を具体的に進めることができる。



放流ゲート遠隔操作化イメージ図

㊦ 県営発電所周辺地域振興事業

(1) 事業の目的 水力発電設備の所在市町村に電気事業の収益を還元することにより、地域振興に資するとともに、地域住民の方々の電気事業に対する理解を促進する。

(2) 事業の概要

ア 予算額 13,000千円
 イ 財源 全額自己資金
 ウ 事業期間 令和2年度～令和4年度
 エ 事業内容 企業局の水力発電設備が所在する13市町村に対し、地球温暖化や地域維持・活性化に関する事業についての助成金を交付。

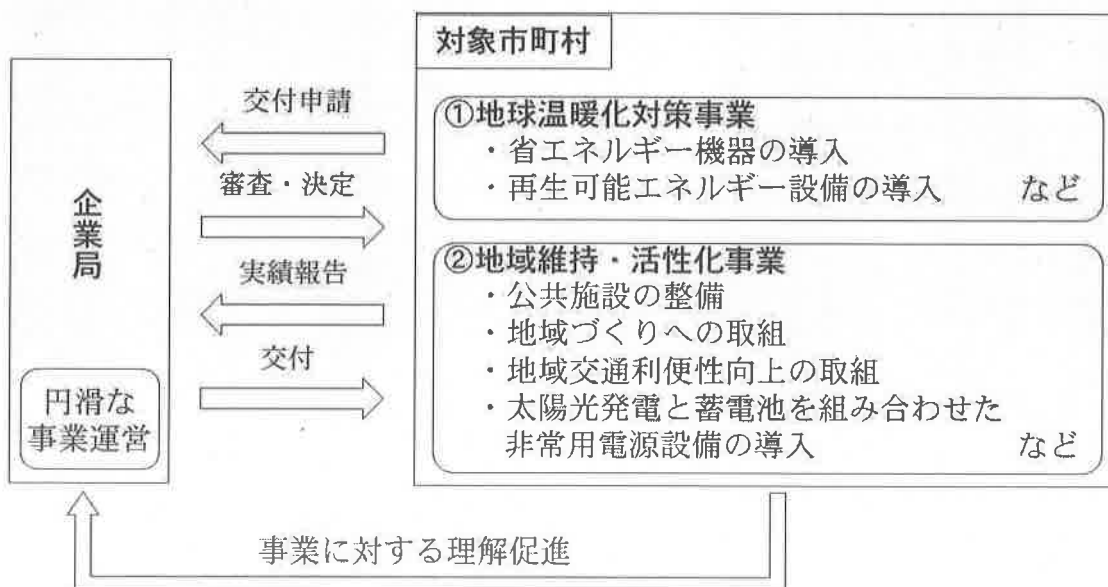
- ・実施主体 13市町村
- ・1市町村あたり3か年で上限300万円
 (合計13,000千円/年を上限に調整)

(対象市町村)

都城市、延岡市、日南市、小林市、日向市、西都市、高原町、
 国富町、綾町、高鍋町、西米良村、木城町、美郷町。

(3) 事業効果 電気事業により生じた収益を地元に還元することにより地域振興に寄与するとともに、事業に対する理解を促進することにより、円滑な事業運営に資する。

【事業イメージ】



④みやざきの内水面資源回復推進事業

(1) 事業の目的 川の恵みを受けている企業局の地域振興の一環として、河川調査や増殖活動（産卵床造成、放流など）を県の施策として漁村振興課と共同で実施することにより、漁場環境の再生への取組みを推進し、河川環境保全に寄与するとともに、企業局の河川への取組みをPRする。

(2) 事業の概要

- | | |
|--------|---|
| ア 予算額 | 9,000千円 |
| イ 財源 | 全額自己資金 |
| ウ 事業期間 | 令和2年度～令和6年度 |
| エ 事業内容 | ①河川生物資源調査（環境DNA調査、目視調査）
②増殖活動等取組事業（産卵床造成、放流など） |

(3) 事業効果 企業局の発電所やダムのある河川について、漁村振興課と連携して事業を実施することにより、河川環境保全に寄与するとともに、企業局の河川への貢献をPRすることができる。

みやざきの内水面資源回復推進事業（総事業費 11,935千円）



- 河川生物資源調査
 - ・環境DNA調査、目視調査



河川生物資源調査（目視調査）

- 増殖活動
 - ・産卵床造成、稚魚放流など
- 推進体制整備



アユ稚魚放流（小学生の参加）

㊦ 企業局発電施設の見学バスツアー

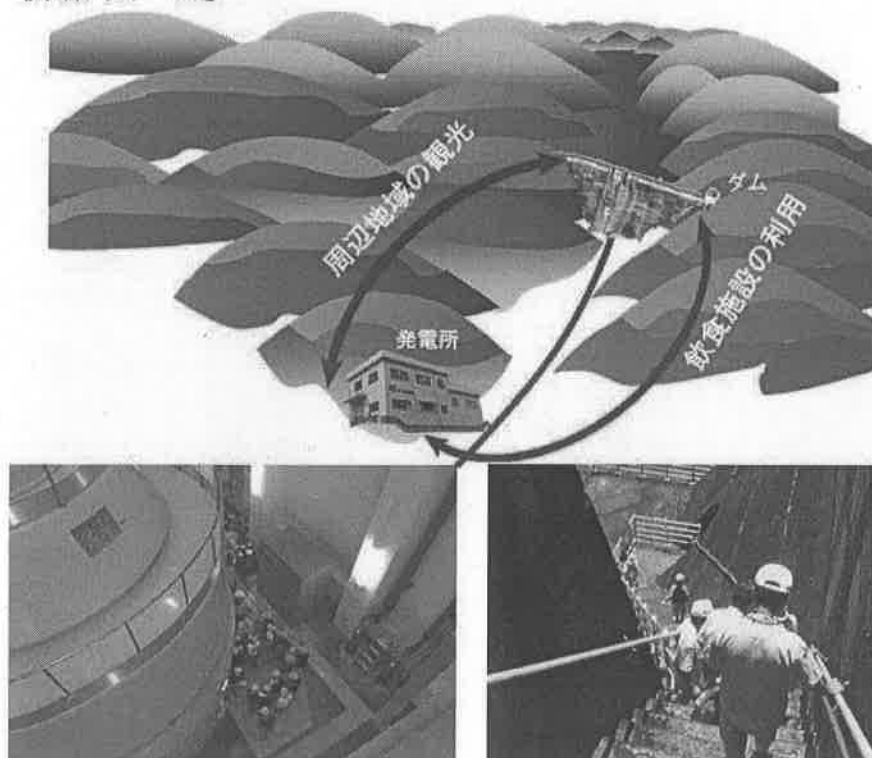
(1) 事業の目的 普段立ち入ることのできない発電施設等を見学を通じて、水力発電に関心を持ってもらうとともに、参加者公募にあわせてテレビCM等による企業局のPRを行うことにより、企業局の役割や重要性などへの理解の促進を図る。

(2) 事業の概要

ア 予算額	2,283千円
(内訳)	・バス運行費、運営管理費等 1,023千円
	・テレビ、ラジオCMによる広報費 1,260千円
イ 財源	全額自己資金
ウ 事業期間	令和2年度
エ 事業内容	企業局発電施設等をバスで移動しながら巡るツアー
	対象者 参加希望者を公募
	参加人数 40人程度
	実施時期 8月上旬

(3) 事業効果 発電所が立地する市町村の観光地や飲食施設を利用することで、地域貢献にも資する。

【事業イメージ】



水車・発電機を間近で見学

ダム巡視の体験

V その他主要事業の概要

- 1 渡川発電所大規模改良事業（継続費） 503,380千円
運用開始から60年以上が経過し、主要機器及び基礎部に老朽化が見られるため、最新機器の導入等を行う。
- 2 岩瀬川発電所発電機精密点検工事 159,427千円
(引当金取崩額を含めた事業費 384,427千円)
前回の精密点検から10年が経過するため、水車発電機等の精密点検を行うことにより、電力の安定供給を図る。
- 3 企業局庁舎改修工事（継続費） 270,413千円
竣工から25年以上経過している企業局庁舎について、災害時に対応するための非常用発電設備や耐用年数が経過している空調設備などの設備更新工事、それに伴う天井・間仕切壁改修工事等行う。
- 4 工業用水道設備高速凝集沈殿池設備更新工事（継続費） 184,636千円
水の濁りを取り除く高速凝集沈殿池設備は、運用開始から50年以上が経過し、老朽化が見られるため、更新を行う。
- 5 緑のダム造成事業 73,948千円
企業局の発電に関係するダム上流域等の未植栽地等を取得及び借上げを行い、水源かん養機能の高い山林として整備することにより、安定的な電力の供給を図る。
- 6 椎屋地点小水力発電実施設計業務 27,500千円
古賀根橋ダムから取水している「綾第二発電所の発電用水」から分水している「綾川国営かんがいの農業用水」を活用した発電設備を新設するための実施設計を行う。
- 7 寒川ダム発電所基本設計ほか業務 27,500千円
立花発電所と三財発電所の発電使用水量の差分水量を活用するため、寒川ダムから直接取水する発電設備の新設を検討する基本設計等を行う。
- 8 工業用水道施設アセットマネジメント計画策定基礎調査 14,030千円
工業用水道施設の老朽化対策及び耐震化対策を図るため、アセットマネジメント計画策定基礎調査を実施する。
- 9 企業局施設活用・促進PR事業 6,706千円
発電所やゴルフ場など局施設を活用したイベント等を通じて、企業局の各事業をアピールする。

(参考) 知事部局等への経費支出予定額

内 容	(単位：千円) 支出予定額
知事部局への支出	2,182,100
一般会計への繰出し	1,000,000
多目的ダム管理費用等	684,916
水利使用料	205,971
一般県道田代八重綾線防災対策工事負担金	165,000
退職手当負担金	99,207
宮崎県開発事業特別資金特別会計への繰出金	10,506
企業局課題研究連携推進事業	7,500
みやざきの内水面資源回復推進事業	9,000
市町村交付金	174,331
県営発電所周辺地域振興事業(市町村に対する補助)	13,000
合 計	2,369,431